

三重大学グリーンイノベーションシンポジウム

「持続可能な地域社会をめざして ～地域が光り輝くグリーンイノベーションの方向性」

日時： 2014年3月29日（土）10:00～18:00

場所： 三重県教育文化会館 大会議室（三重県津市桜橋2-142 059-228-1122）
<http://www.mie-kyobun.or.jp/access/map.html>

主催： 三重大学大学院生物資源学研究科共生環境学専攻
三重大学地域戦略センター

共催： 三重大学大学院生物資源学研究科教育研究推進委員会

参加費： 無料

（先着150名、事前申込優先しますので電子メールでお申し込み下さい）

問い合わせ・申し込み（お手数ですが以下の二つのアドレス宛に御願います）

野呂 明美（電話：059-231-9590 電子メール：noro@bio.mie-u.ac.jp）

坂本 竜彦（電話：059-231-9939 電子メール：tats@bio.mie-u.ac.jp）

【趣旨】21世紀の人類の課題は、エネルギー、食料、人口と言われている。身近なところに目を向ければ、三重県は、自然のエネルギーや豊かな地域資源にあふれている。このシンポジウムでは、大学、自治体、民間企業、住民が協力しながら、グリーンイノベーションを通して、持続的・自立的な地域社会を構築していく夢や展望を語り、方向性を探っていく。

【スケジュール】受付は9:30開始

第一部 持続可能な地域社会へむけて

10:00～10:30

「持続可能な社会をめざして～グリーンイノベーションとは？」

坂本 竜彦（三重大学大学院生物資源学研究科共生環境学専攻 教授）

10:30～11:00

「自然のめぐみを活かす地域づくり」

小西 千晶（株式会社東芝 コミュニティ・ソリューション社 参事）

11:00～11:30

「森林を基盤とする自律型未来社会への展望」

船岡 正光（三重大学大学院生物資源学研究科共生環境学専攻 教授）

11:30～12:00

「みえスマートライフ推進協議会の取り組み」

三枝 太郎（三重県雇用経済部エネルギー政策課スマートライフ推進 主査）

12:00～13:00 昼食休憩

第二部 バイオマス地域内循環システムづくり

13:00～13:30

「地域のバイオマスの利活用による地域活性化」

坂本 竜彦（三重大学大学院生物資源学研究科共生環境学専攻 教授）

13:30～14:00

「バイオマスの循環が“まち”をつくる…多気町の場合」

谷村 朗（多気町産業環境課参事 バイオマス産業プロジェクトリーダー）

14:00～14:30

「バイオガスによるエネルギー自立システムの可能性」

内田 守（株式会社アンジェロ 代表取締役 CEO）

14:30～14:40 休憩

第三部 地域が光り輝く未来に向けて

14:40～15:10

「三重県内の地域内連携の新たな仕組みづくりを通じた地域活性化」

西村 訓弘（三重大学大学院医学研究科教授・地域戦略センター長）

15:10～16:00

「地場産業活性化において私の歩んできた道」

辻 保彦（辻製油株式会社 代表取締役 社長）

16:00～16:15 休憩

第四部 情報交換・トークセッション

16:15～17:55

17:55～18:00

閉会あいさつ

立花 義裕（三重大学大学院生物資源学研究科共生環境学専攻 専攻長）

18:30～ 懇親会（当日希望を募ります）